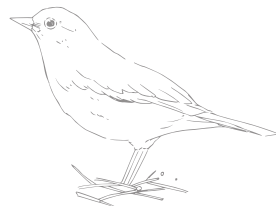


野口謙蔵記念館

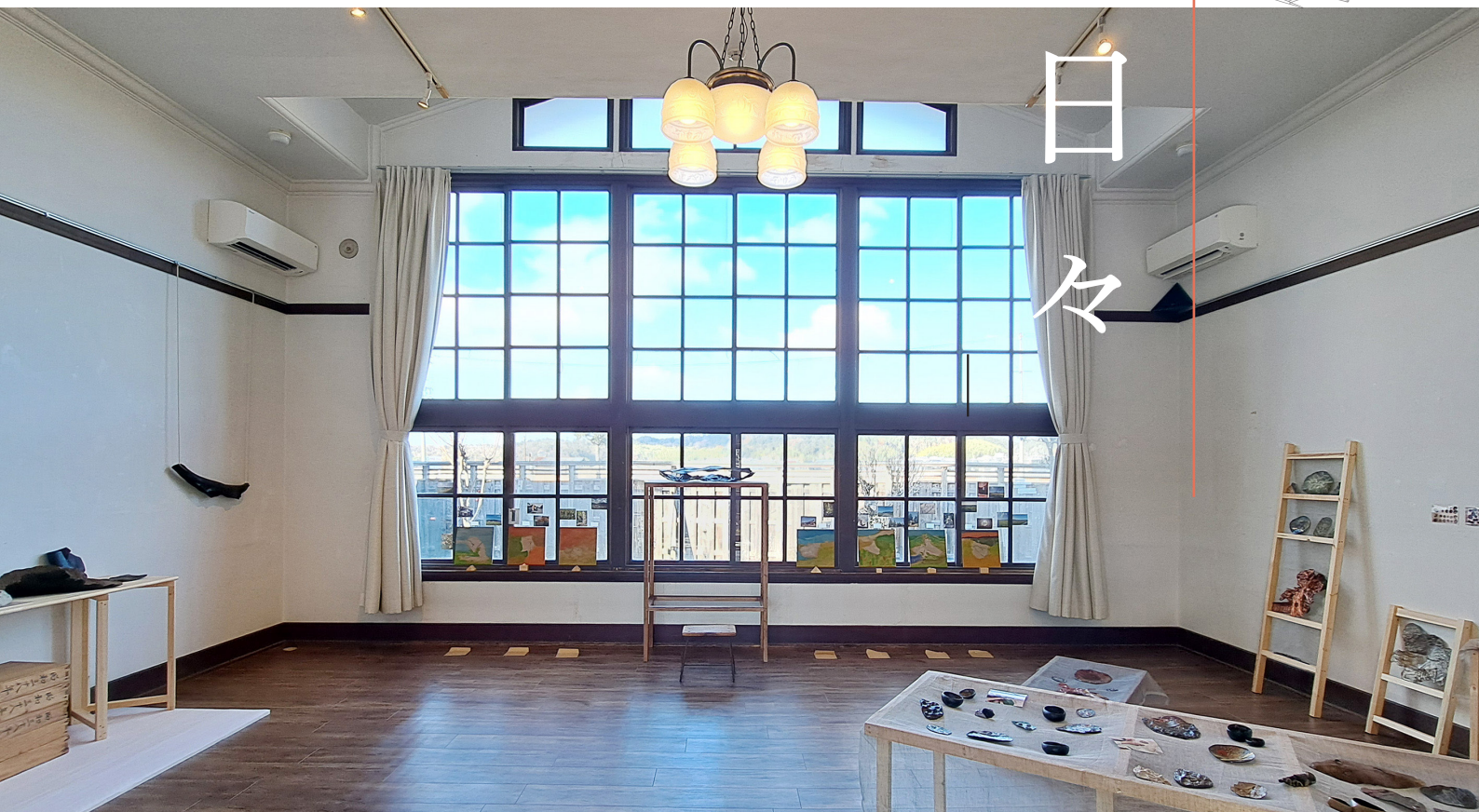
第2回アーティスト・イン・レジデンス

成果報告展

うるし 息吹く



漆・美術家
浅倉 由輝
ASAKURA YUKI



会期 令和8年4月18日(土)～6月7日(日)

会場 近江商人博物館(てんびんの里文化学習センター3階)

会期中の休館 毎週月曜日(5月4日は開館)、
4月30日、5月7日、8日、12日、13日

入館料 大人 300(250)円 小中学生 150(100)円
※()内は20人以上の団体料金

東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

うるし 息吹く日々



東近江市出身の洋画家・野口謙蔵のアトリエを改築復元した野口謙蔵記念館。謙蔵が創作活動に励んだこの場所で、令和5年度から「野口謙蔵記念館アーティスト・イン・レジデンス」(以下、AIR)をスタートしました。AIRとは、アーティストが一定期間ある地域に滞在し、その地の歴史や文化をリサーチしながら作品制作を行う機会を提供する事業です。

第2回となる令和7年の秋には、漆・美術家の浅倉由輝さんを迎えました。浅倉さんは、約2か月の滞在期間中、市内各所の取材や図書館、コミュニティセンターなどでのワークショップ、アトリエ公開な

どを通して地域の人々と交流を深めながら野口謙蔵記念館で制作を進めました。

本展では、滞在中に生みだされた漆作品とともにAIR事業を紹介します。「窓から眺めた移ろう風景、稲穂の成長、愛知川の伏流水、自然の循環や生きものの営み——東近江市で出会った風景や人びとの暮らしにふれながら制作を重ねました」と語る浅倉さん。この地で紡がれた思いとかたちに触れてみてください。

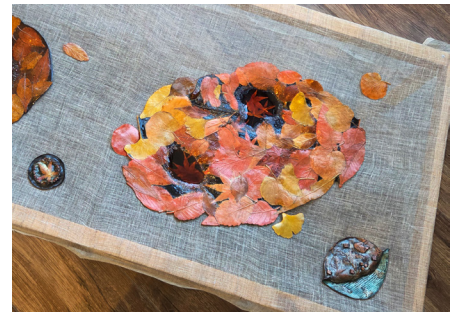


あさくら ゆき
浅倉 由輝

兵庫県尼崎市在住

漆・美術家

関西を拠点に、生きた素材である漆と向き合いながら、空間・時間・人との関係性を探る作品を制作している。



関連イベント

「作家と出会うひととき」

展示室で作品を鑑賞しながら、作品制作の過程や創作への想いなどを浅倉由輝さんにお話いただけます。

令和8年5月9日(土) 午後2時～午後3時

場所: 近江商人博物館

申込不要(入館料要)



東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地 (てんびんの里文化学習センター内)

TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134

URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

- 開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日(祝日は開館し火曜・水曜休館)・祝日の翌日・年末年始(臨時休館あり)
- 入館料 大人300円(250円)小中学生150円(100円)※()内は20名以上の団体料金
- 交通機関 ・JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩約15分

- ・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分
- ・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、彦根ICから車で約40分

